

使い方

- まず自分で考えてみましょう
- どうしても分からないときだけ、ヒントを見ましょう
- ヒントを見たら、もう一度自分で考えましょう

Q2 のヒント

アプローチ: 「～ずつ」「～ふくろ」のように、同じ数がくり返されるときは掛け算を使います。 **キーワード:** ○こずつ × △ふくろ = 全部の数

Q3 のヒント

アプローチ:

- (1) 植物の体は「根・茎・葉・花」でできています。土の中にある部分はどれでしょう？
- (2) 動物の生まれ方を考えましょう。卵で生まれる動物（卵生）と、お母さんのお腹から生まれる動物（胎生）がいます。

キーワード: 植物の部位、卵生と胎生

Q4 のヒント

アプローチ:

- (1) 日本で有名な山を思い出しましょう。高さは約3,776メートルです。
- (2) 北海道の中心の大きな都市を考えましょう。

キーワード: 日本一の山、北海道の中心都市

Q5 のヒント

アプローチ: 英語の会話を1つずつ読みましょう。"insects"は「こんちゅう」、「six legs」は「6本の足」という意味です。 **キーワード:** insects=こんちゅう、legs=あし、six=6

Q6 のヒント

アプローチ:

- (1) 有名なことわざです。木に登るのが得意な動物が…
- (2)(3) 小学校で習う基本的な漢字の読みです。

キーワード: ことわざ、漢字の読み

Q7 のヒント

アプローチ:

- (1) 繰り上がり・繰り下がりに注意して筆算しましょう。78+56は一の位が8+6=14で繰り上がり。302-147は繰り下がりがが必要です。
- (2) まず合計金額を求めてから、おつりを計算しましょう。

キーワード: 繰り上がり・繰り下がり、おつり=出した金額-合計

Q8 のヒント

アプローチ: まず買ったものの合計金額を求めましょう。ノートの合計+えんぴつの合計を求めてから、出したお金から引きます。 **キーワード:** おつり=出したお金-合計金額

Q9 のヒント

アプローチ:

- (1) 日本の歴史の中で最も古い時代はどれか。「じょうもん」という言葉がヒントです。
- (2) 聖徳太子が作った有名なきまりを思い出しましょう。数字がヒントです。

キーワード: 古い時代、太子のきまり

Q10 のヒント

アプローチ:

- (1) 主語が"He"のとき、動詞はどう変わりますか？ 三単現のsを考えましょう。
- (2) "yesterday"があるので過去形です。"eat"の過去形を考えましょう。
- (3) "two dogs"と数が2匹以上。be動詞はどれを使いますか？

キーワード: 三単現、過去形、be動詞の選択

Q11 のヒント

アプローチ: けんたさんが家を出た時刻に、学校までかかる時間を足しましょう。 **キーワード:** 出発時刻 + かかる時間 = 到着時刻

Q12 のヒント

アプローチ: 台形の面積の公式を使います。（上底+下底）× 高さ ÷ 2 **キーワード:** 台形の面積の公式

Q13 のヒント

アプローチ: 文章の中から「原因」と「対策」をそれぞれ探しましょう。原因は「～ためこむ」「～上げています」のあたりに、対

策は「対策として」の後に書かれています。 **キーワード:** 原因と対策を1つずつ

Q14 のヒント

アプローチ: 水循環 (water cycle) の流れを順番に整理しましょう。 evaporation (蒸発) → condensation (凝結) → precipitation (降水) の順です。 **キーワード:** evaporation＝蒸発、condensation＝凝結、precipitation＝降水

Q15 のヒント

アプローチ: まず日本語で「好きな食べ物」と「その理由」を考えてから、英語にしましょう。 "My favorite food is ~." "I like it because ~." のパターンが使えます。 **キーワード:** favorite food, because

一般的なアドバイス

- 問題文をよく読んでから答えましょう
- 計算問題は途中の式を書くと間違いに気づきやすいです
- 英語の問題は、知っている単語を手がかりに意味を推測しましょう
- 時間が余ったら見直しをしましょう